6年1組

4月27日 第14号

~協働 友情 一笑懸命~

6-1学級システム「班のグランドルール」発足

先日、第1回班長選挙があり、新たな班長が誕生しました。この「緊急事態宣言」によって、さまざまな活動に制限があり、身体的な距離は近づくことが出来ない。しかし、子どもたちと確認し合ったのが「身体的な距離は近づけないけど、心の距離は密度濃く!」の話をしました。こういう時だからこそ、学校で仲間と関わる幸せをかみしめる。仲間とともにできること、意識することはいくらでもできる。学び合い、そして高め合っていこう!今回から新たに「班のグランドルール」を発足しました。

グランドルールとは、「班長だけでなく、班の仲間すべてに役割があること」「その役割を決まったことだけでなく、班それぞれのメンバーの強みを生かす役割を生み出すこと」です。「班長」「整頓・宿題キャプテン」「学習キャプテン」「集約・配達キャプテン」に分かれ、新たな役割を話し合いました。

班活動はクラスの最前線の組織。班活動が充実すれば、学級の力になる。それは、社会に出て生きていくための「自分の力」となるのだ!

このグランドルールは、決められた役割以上に自分たちで考え、自分たちで行動できることが重要です。さあ、新たな班での学び合い。子どもたちがどんな成長を見せてく

れるのか。私自身がワクワクしています!!!



6-1学級2週間をふりかえってパート③

O まず、自分で授業をがんばっていることはできないではなく、やろうとすることです。考えて考えて発表しあう、それが授業だと思うので、考えて発表をどんどんすることを自分の仲で頑張っています。

そして、クラスの仲で頑張っていると思うのは発表と聴くです。 7割ぐらい挙手 することがふつうにあるからです。 そして、当たっていなくてもしっかり(再話) 聴けているので、 そこがクラスでの頑張りです。

がんばって手を挙げることを、目標にしていてがんばっています!! 今後もちゃんと手を挙げることを意識しようと思いました。学級のみんなで静寂の 空気を作ることを忘れずにがんばりたいです。

算数の時間は、班の仲間や周りの仲間に教えてもらって、ゆいいつきらいだった算数がこくふくできそうです。 さんは算数だけでなく、ほかの強化でも教えてくれてすごく心強いです。

はよく手を挙げることと対話の時などにすばやく取り組むことなどを しています。誰がとかじゃなく、みんなで協力してやっていたり、手の挙げ方を工 夫したり助け合ったりしていることだと思います。

私はできるだけ多く発表しようと思っているので、今までよりも記録を伸ばすということをがんばっています。みんなは、誰かが失敗やまちがいをしても笑わずに見守ってあげていることです。

ぼくは再話です。(人) + (内容) なぜなら何かをしながら話を聞くのでは失礼だし、ちゃんと聴けないから、再話を意識してやっています。

ぼくは、 さんです。なぜならものすごく物知りでメモしたり、いっぱい発表したりしているからです。

自分はちゃんと手を挙げているのをがんばっています。そして、みんなは今までで初めてくるたびにいろんな先生が「このクラスきりかえはやいなー」と言ってくれたので、さすが6年!とい思いました。そして、さんはいつも大きな声で聞きやすいです。